★★★★★★★　NPO イカス　メールマガジン　★★★★★★★★★★★★★
2022 年 2 月 25 日発行

# 活かす通信　　2022 年 3 月（176 号）

http://www.toushi-club.com

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

**巻頭言**　　元時事通信記者　篠田憲明

## 追い込まれる岸田首相―新型コロナ対策、自公関係など難問山積

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

通常国会が召集され、衆院予算委員会では岸田首相がお得意の「聞く耳」を発揮して与野党の質問者には自らの言葉で丁寧な答弁し来週中には衆院を通過する段取りを付ける場面になった。しかし難問も出てきた。新型コロナ対策ではオミクロン変異株が予想以上の猛威が続いている。最初の外国人の入国を厳しく制限する“鎖国策”だけは国民の支持を得たものの、その後の猛烈なオミクロン株の感染急拡大に対しては、ワクチン接種の大幅な遅れに伴う重症者数の激増や医療崩壊に臨んでの手ぬるさに国民の怒りが沸騰して一時 6 割前後あった内閣支持率も下がり始め、とりわけ「不支持」層が急増、各社の調査でも政権樹立後初めて 30%近くに達する、大変な逆風下にある。首相は最近になりワクチン接種こそ「1 日 100 万回」を目途に担当者に発破をかけているが、このままオミクロン株に不作為のまま推移すれば、「ペーパーを読まないだけの菅義偉さん」と揶揄され、不支持だけでなく「支持」層が逃げてしまいかねない。

コロナ禍で酷い状況を呈しているのは、入院病床のひっ迫で自宅療養を余儀なくされている者が全国で約 9 万 3000 人もいる。これは昨年夏の第 5 波時の約 3.5 倍だと言う。こうした人々は本格的治療も出来ず入院待ちなのである。19 日現在の全国の感染者数は 8 万人を超えており、最早「医療の大崩壊」（医師）である。これへの処方箋もなく、ただ諸外国の例を踏襲するだけである。岸田首相は専門家の意見さえ言わせず「自分で決断した格好」ばかり。次なる変異株も徐々に浸透していると言われ、ピークアウトは大幅にずれこむ可能性も。

これとは別に“下駄の雪”と陰口を囁かれても「風雪に耐えて築き上げた」（安倍元首相）自民・公明両党に隙間風が吹いている。2016 年の参院選から定着した両党の「相互推薦」問題が未だに決着していない。これは「公明党が全ての 1 人区で自民党候補を推薦し、自民党も複数区での公明党候補を推薦する」というものだが、今回は兵庫選挙区（3 人区）が問題になっている。これも「維新の会」の勢力急伸とも関係しており、6 年前は「維新の会」候補が 3 位当選で自民、公明の候補が 1、2 位だった。だが、今回は「維新の候補がトップ」。2、3 位を自

公候補とはいかず、立憲民主党候補次第で自公両党のいずれかが落選するとの予測が有力。公明党は最大の支持母体である創価学会が「人物本位で党派を問わず見極める」方針だ。つまり 1 人区で自民党候補一律推薦せずに学会が気に入る候補しか推薦しないという意味だ。岸田首相は 6 月 15 日までの通常国会は延長しない方針で公選法の規定などから 7 月 10 日を参院選投票日とする予定が既定路線だが、この事態が 4 月まで続けば、岸田首相の信用が失墜し、7 月に控えている参院選を前に首相（自民党総裁）交代が有るかもしれない。（憲）

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

## 勝池レポート　　アジア資産運用アドバイザー　勝池和夫

### 「発酵の日本とスパイスのインド」

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

日本とインドは相互補完関係にあるとよく言われます。ハードとソフトなどのそれぞれの強みを掛け合わせれば、両国のビジネスには大きな可能性が広がるようにも想像できます。しかしながら、実際には日印間のビジネスは、思うようには進展していないように見受けられます。

私は、日印それぞれの得意とするビジネスの根本的な違いを、日本は醤油や味噌などの発酵型、インドは混合香辛料のようなスパイス型という、調味料の違いに譬えて考えていました。以下は、料理通信という雑誌の 2012 年 6 月号『発酵 vs スパイス』からの引用です。「発酵が作る味は時間が作り出す世界。扱う側は、自然の力に寄りそう忍耐が必要です。一方スパイスは、扱う人次第で全く違う世界を作り出せる錬金術に近い世界」。

日本のビジネスは、この発酵型の時間が作り出す高品質な製造業に向いているようです。方やインドのビジネスは, スパイス型の臨機応変にネットワークを活用する IT 産業に類まれな優位性を持っています。別の捉え方をすれば、日本の産業は地域密着型の「縦」、インドの産業はグローバル型の「横」の展開に力を発揮します。このような特徴から、日本に長寿な老舗企業が多く、インドにグローバル市場をターゲットにしたスタートアップが生まれ易いのも頷けます。

補完関係を考えると、私は日本の発酵型産業をインドのスパイス型産業と組み合わせて、世界展開させるようなことができれば面白いと思っています。縦と横が手を組み、世界市場に「面」で出ていくような作戦です。具体的には、これからは人が幸せを感じるような味覚に関連したビジネスが特に有望に感じます。味覚や触覚で心を捉える産業は伝統的に日本が最も競争力を有する分野です。

この点で昨年のキッコーマンのインド進出のニュースはとても興味深いですね。

日本の代表的な発酵調味料　　　インドの一般的な 15 種類のスパイス

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

## ムッシュ望月の映画ランキング＋相場展望

映画は世につれ、世は映画につれ、世相を反映する相場

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

1，映画：邦画「ドライブ・マイ・カー」

1 月は 15 本の映画を見ました。その中から 6 本を選んでみました。ハウスオブグッチ、前科者、ゴーダあいのうた、クライマッチョ、スパイダーマン、バイオハザード（ウェルカム・トゥ・ラクーンシティ）、邦画は 1 本でした。良いニュースは、第 94 回アカデミー賞に作品賞、監督賞、脚色賞、国際長編映画賞の 4 部門に「ドライブ・マイ・カー」がノミネートされたことです。邦画作品が作品賞にノミネートされるのは初めてのことです。この作品の主演は西島秀俊、監督は「ハッピーアワー」「寝ても覚めても」の濱口竜介で、村上春樹の同名短編小説を映画化したものです。秘密を残して急死した妻に対する喪失感を覚えたままの舞台俳優で演出家の男が、「ワーニャ伯父さん」の演出を任され、その演劇祭に参加する為に愛車で広島に向かい、同地で寡黙な女性岬を専属ドライバーとして雇います。その専属ドラーバーとなった孤独な女性と行動する中で、次第に自らの運命と向き合っていく姿を緊張感に溢れた筆致で描いた良作です。個人的には、外国語映画賞を受賞した「おくりびと」以来の快挙かと思います。また、2020 年の韓国作品の「パラサイトシングル」、2021 年の中国人監督の「ノマドランド」とアカデミー作品賞はアジア系に流れているのも不思議な現象ですね。

２，ソビエト・ロシア侵攻の歴史

現在ロシアがウクライナに侵攻するかどうかで揺れている。この機会に侵攻の歴史を振り返ってみたい。1962 年、ソ連はキューバに攻撃用ミサイルを設置したことで米ソ核戦争の脅威が勃発、ソ連のフルシチョフ首相が譲歩したことで危機は回避された。1979 年 12 月 24 日、ブルジネフ政権時代アフガンに侵攻、この時 1980 年 1 月に地政学リスクを背景に金 1 オンス＝800 ドルの最高値を付け、NY ダウは 800 ドルとなった。ところが金価格は 20 年後には 250 ドル、NY ダウは 1 万 2000 ドルに。1971 年 8 月に金とドルの交換停止になったことも影響したのか。次は、プーチン大統領政権下で、2014 年 3 月 18 日にクリミア半島に侵攻し統合。当時、ロシアではソチオリンピックが開催中で、2 月 7 日から 23 日まで、パラリンピックは 3 月 7 日から 3 月 16 日まで行われていた。現在は北京の冬季オリンピックで開催中、2 月 2 日から 20 日まで、パラリンピックは 3 月 4 日から 13 日までということで、今回も前回とパラリンピック後との見方も可能であるが、最近の報道を見る限り、2 月 20 日現在にはロシア軍のウクライナ国境での軍事的な動きが見られるようだ。2000 年以降に著しい経済発展した国は BRIC s と呼ばれ、ソ連もその一角であった。しかし、2014 年のクリミア半島の侵略後には、経済制裁が始まり、経済は低迷し、2011 年から 2020 年までの平均成長率は 1.1％、コロナの影響で 2020 年には 3％のマイナス成長まで落ち込んだ。更に EU が主導する脱炭素の流れで原油価格の低迷が予想されたが、逆に原油価格は上昇を開始し、1 バレル 100 ドルを目指す動きとなっている。原油価格の推移を見ると、2011 年の平均は 95.05 ドル、2012 年の平均は 94.16 ドル、2013 年の平均は 97.94 ドル、2014 年の平均は 93.11、クリミア半島制圧の 2014 年以降は一転しては 51.18 ドル、2020 年には 39.31 ドルまで下落した。資源大国のソ連の経済は疲弊しており、今回の原油高の中で一息ついている状況といえる。プーチン大統領が 2024 年大統領選挙に勝利をするために、国威高揚の為にウクライナ侵攻の道を取るのか、原油価格維持による経済再生の道を探るのか、選択が見物である。戦争の裏に見えてくる資源国ロシアのあがきか。ロシアの原油の生産性は、サウジの 18 ドルに比べて 50 ドルと高い。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

## 2022 年 3 月のイベント＋お知らせ

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

今年の新企画は勝池塾で、成長するインドをテーマにした勉強会です。
特別企画：22 年 2 月 26 日（土）：14：00～16：00　6 回シリーズ
講師：勝池和夫氏、アジアコンサルタント
「異次元の成長が期待されるインド経済」
０３月０２日（水）：１５：００～花咲投資クラブ、イカス事務所
０３月０８日（火）：１６：００～イカス投資塾（昼間）、イカス事務所
０３月１０日（木）：１３：３０～日比谷会投資クラブ、イカス事務所
０３月１５日（火）：１８：３０～イカス投資塾（夜間）、イカス事務所
０３月１９日（土）：１３：００～アマルフィ投資クラブ、リモート
０３月１９日（土）：１５：００～スペリオル投資クラブ、イカス事務所
０３月２４日（木）：１５：００～東京３E 投資クラブ、リモート
☆You Tube「ムッシュ望月のこれが注目株だ」2021 年 8 月より
毎月 2 回配信、大好評！！　https://youtu.be/sal2oyMxie4

サロン・ド・知久：6 月 15 日（水）第 30 回夏の交流会、外国特派員協会
特別企画：22 年 2 月 26 日（土）：14：00～16：00　6 回シリーズ
講師：勝池和夫氏、「異次元の成長が期待されるインド経済」
第 13 回：22 年 3 月 16 日（水）14：00～16：00
講師：松田聖子氏、経営者が学べる九星気学からの開運アプローチ
第 2 回：22 年 3 月 25 日（金）：18：00～21：00　倶楽部エル
カラオケ会、料金は 6500 円（消費税込み、飲み放題）
第 14 回：22 年 4 月 20 日（水）14：00～16：00
講師：郷圭子氏、朗読会「題未定」
第 15 回：22 年 5 月 25 日（水）14：00～16：00
講師、宇留田初実氏、朗読会「源氏物語とお経」

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

事務局からご案内

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

☆イカス投資塾の参加費は 1 回 3000 円で、昼間講座（毎月第 2 火曜日午後 4 時から 2 時間）と夜間講座（毎月第 3 火曜日午後 6 時 30 分から 2 時間）があります。是非ご参加ください！！個別特別相談は 1 回 1 時間 1 万円。
☆サロン・ド・知久：参加費 1 回 2000 円、勝池塾：参加費 1 回 2000 円、但し

年間費会員は 1000 円
☆投資クラブ入会希望の方は、info@toushi-club.com 宛にご連絡ください。
☆当メルマガの配信登録（無料）希望、アドレス変更、配信解除連絡はホームページからお願い致します。　www.toushi-club.com/fmerumaga.htm
☆具体的な銘柄をご希望の場合は週刊有料メルマガをお申込みください。
週刊有料メルマガ：年間費用 24,000 円、毎月日曜日配信です。
★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

イカス通信発行人：特定非営利活動法人イカス　www.toushi-club.com

＊当メールマガジンについてのご意見は以下のメールにお願いします
メール：staff@toushi-club.com　☎：03-3432-5859 FAX:03-3432-5869
発行責任者：木下宇一郎
★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★